

<報道発表資料>

令和3年9月14日

文部科学省委託事業「令和3年度読書バリアフリーに向けた図書館サービス研修」を開催します

(同時発表 久喜記者クラブ)

県教育委員会では、文部科学省委託事業として、「令和3年度読書バリアフリーに向けた図書館サービス研修」を開催します。

さまざまな理由で読書に困難がある人達の読書を支援するため、公共図書館・点字図書館・学校図書館等ではいろいろな形式の資料を使って、多彩なサービス方法で資料や情報を提供しています。この研修では、それらの資料やサービスをまるごとすべて紹介します。「読書バリアフリー」の実際について、みんなで体験し、考えてみませんか。

【主催：埼玉県教育委員会 主管：埼玉県立久喜図書館 共催：埼玉県図書館協会】

1 研修の詳細

(1) 1日目

ア 日時 11月4日(木曜日) 10時00分～16時30分

イ 会場 さいたま市文化センター小ホール

ウ 定員 170名

エ 内容

●講演「録音資料製作と音訳者に求められる技術」

講師：安田知博氏（音訳講師・フリーアナウンサー）

●記念講演「発達障害の子供を持つ親として思うこと 子育てから学びまで」

講師：牧野綾氏（調布デイジー代表）

●パネルディスカッション「読書バリアフリー法を活用して視覚障害者等への情報提供を 公共図書館・学校図書館・点字図書館の役割」

パネリスト：杉山雅章氏（川崎市視覚障害者情報文化センター所長）、牧野綾氏、生井恭子氏（東京都立鹿本学園）、コーディネイター：佐藤聖一（埼玉県立久喜図書館、日本図書館協会障害者サービス委員会委員長）

(2) 2日目

ア 日時 11月5日(金曜日) 9時45分～16時20分

イ 会場 さいたま文学館文学ホール

ウ 定員 75名

エ 内容

- 行政報告「読書バリアフリー法とその基本計画」(文部科学省)
- 講義「さまざまな障害者サービス用資料とその使い方、サピエ図書館の紹介」
(県内県立・市立図書館職員)
- 事例紹介「視覚障害者の最新の読書環境 点字・デージーから電子書籍の音声読み上げ機能まで」
講師：荒川明宏氏(株)ラビット代表取締役
- さまざまな再生機器の体験会

2 対象

読書バリアフリーに関心のある方、どなたでも

3 申し込み

申込方法：氏名、居住市町村、参加形式(会場参加、後日動画視聴のみ)、会場参加の方は参加希望日(半日可)を添えて県立久喜図書館バリアフリー読書推進担当へ、電話、メール、電子申請、ファックスで申し込み

申込期間：10月27日まで(先着順、定員になり次第締め切り)

4 問い合わせ先

県立久喜図書館 バリアフリー読書推進担当

〒346-8506 久喜市下早見 85-5

TEL：0480-21-2659 FAX：0480-21-2791 MAIL：lib-shogai@pref.saitama.lg.jp